公益社団法人岩手県看護協会保健師職能委員会主催

令和７年度保健師研修会　開催要項

◆開催趣旨◆

保健師を取り巻く環境は、複雑困難ケースへの対応、健康危機管理対応等、日頃から組織的な対応を求められることが多く、保健師が自分も家族も地域も大切にしながら、笑顔で仕事を続けていくためには、疲れた心を自ら整え癒すことが必要と捉えます。

今年度の保健師研修会は、ポジティブ心理学を活用して看護職のメンタルヘルスについて研究し、対人援助職に必要な「セルフ・コンパッション（自分への思いやり）」の大切さを提唱されている秋山美紀氏をお招きしてご講演いただきます。

「セルフ・コンパッション」について学び、その具体的な方法を身につけ、困難を乗り越える力を高めることでワーク・ライフ・バランスを推進し、さらには、県内保健師の活動実践報告から、他自治体・団体の活動を知り保健師同士がつながる場をつくり、次世代につなぐ“いわての保健師活動の推進を図ること”を目的とし開催します。

１．日　　時　　令和７年９月 27 日（土）　13：45～16：30（13：15～ 受付）

２．会　　場　　いわて県民情報交流センター（アイーナ）　５階　会議室 501

３．対　　象　　岩手県内在住の保健師

４．内　　容　　テーマ「次世代へつなごう　いわての保健師活動」

○第１部　13：50～15：50

講演・演習「ケアのためのエネルギーチャージ　セルフ・コンパッション」

講師　　学校法人武蔵野大学　ウェルビーイング学部

ウェルビーイング学科　　学科長／教授　秋山美紀 氏

○第２部　16：00～16：25

保健師活動実践報告「大船渡市の母子保健～こどもまんなかのまちを目指して」

大船渡市保健福祉部 こども家庭センター 所長補佐　佐藤由美子 氏

５．参 加 費　　看護協会　会員 無料　／　非会員　1,000 円

６．参加申込　　研修管理システム「マナブル」からお申し込みください。

７．申込期限　　令和７年９月 15 日（月）

研修管理システム
「マナブル」